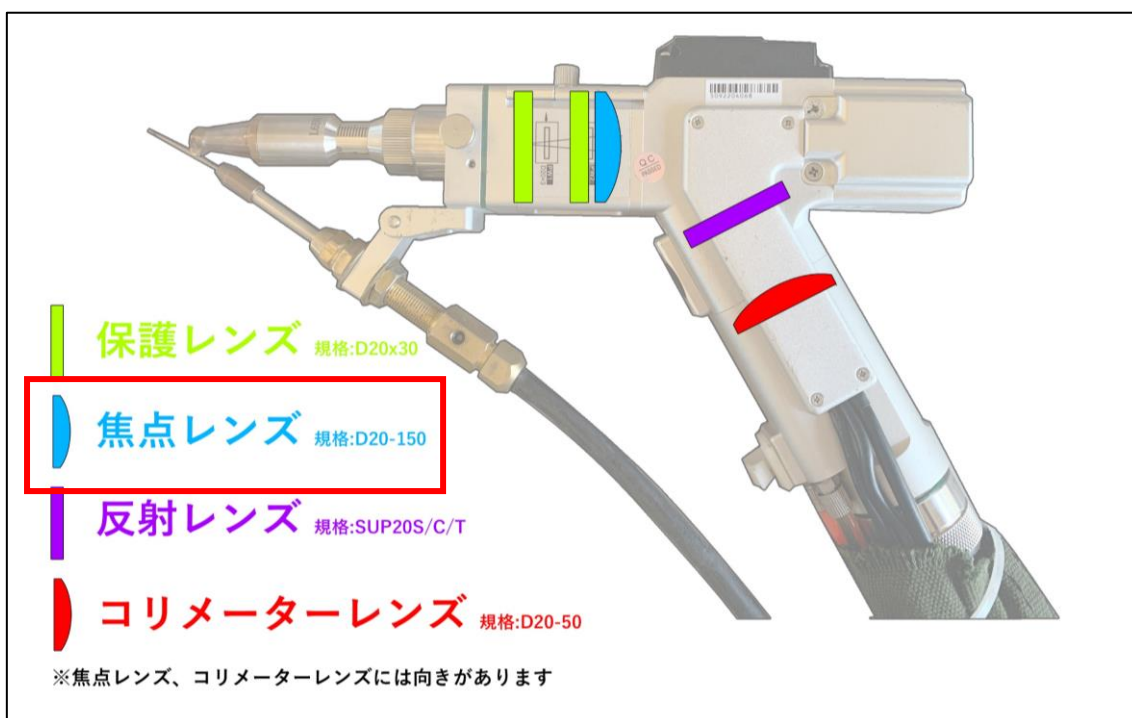


## 焦点レンズの清掃・交換

保護レンズはレーザーガンの内部にあり、照射されてきたレーザー光を屈折させレーザーを一点に集中させる役割があります。焦点レンズが汚れると保護レンズ同様に出力の低下させる可能性があります。溶接・切断用焦点レンズと洗浄用洗浄レンズともに交換方法、清掃方法は同じです。

### 【レーザーガン内部のレンズ類】



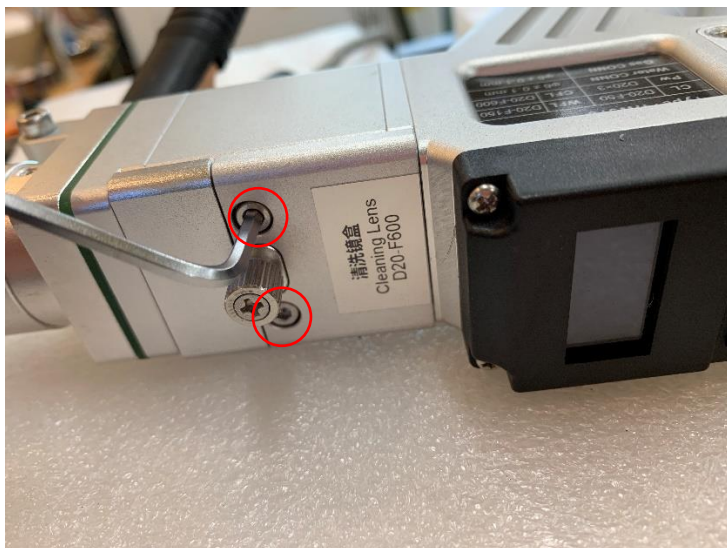
### 【焦点ケース内の保護レンズ脱着方法】

工具を用意し、焦点レンズを切り替えます。

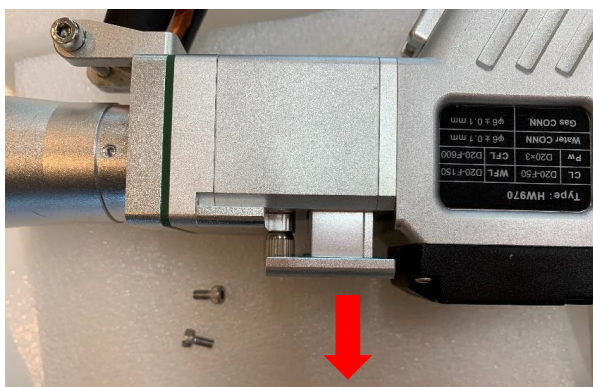


取り換えには六角レンチ 2.5 を使用します。

焦点レンズはワイヤレスコントローラの上に取り付けてあります。  
六角レンチを使い、ネジ(2本)を緩めます。

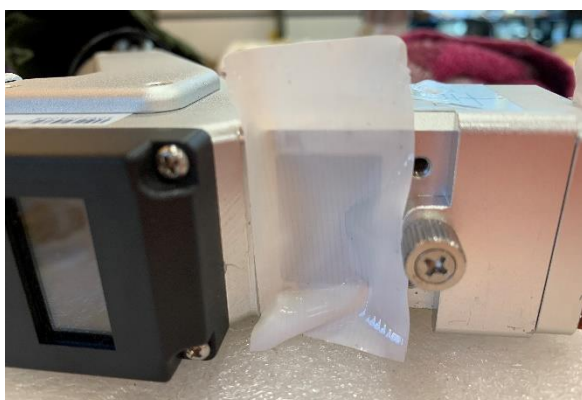


ネジを外したら、レンズが入っているケースを引き出します。



レーザーガンの開口部にテープを貼り、目張りします。

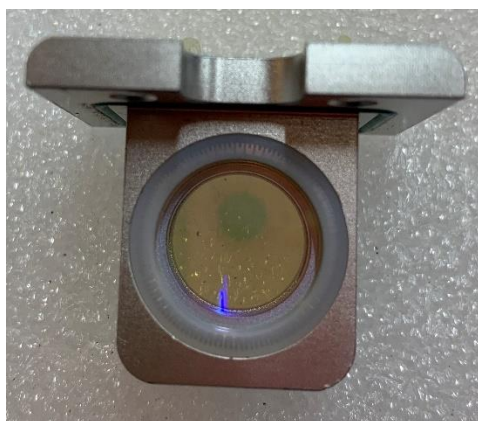
レンズを取り出した際に開口部から塵や異物が混入すると故障の原因となりますので、素早く閉じてください。



レンズケースには焦点レンズと保護レンズが取り付けられています。

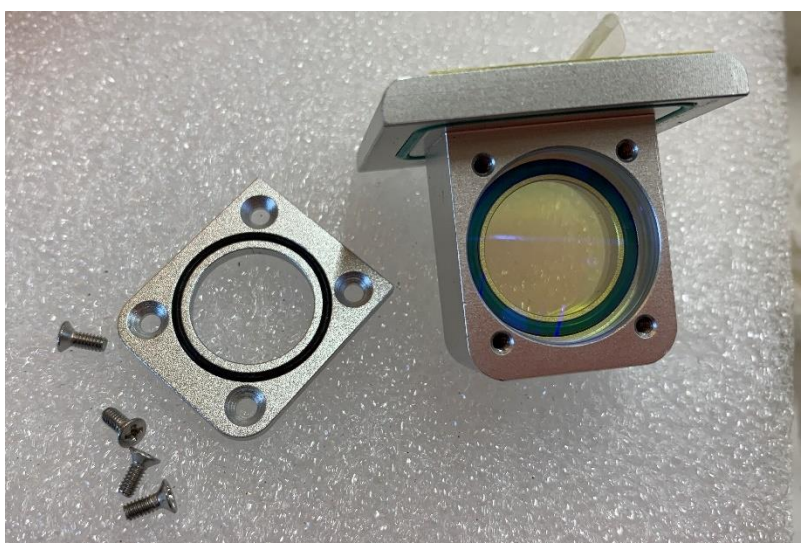
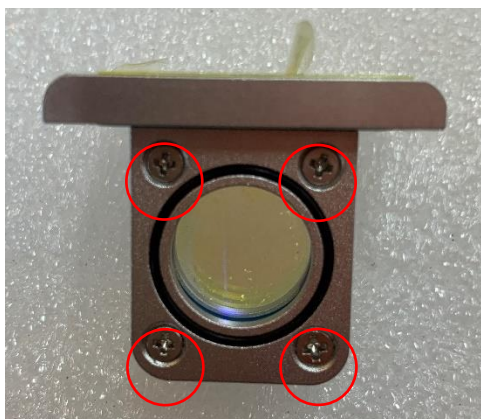


焦点レンズ側



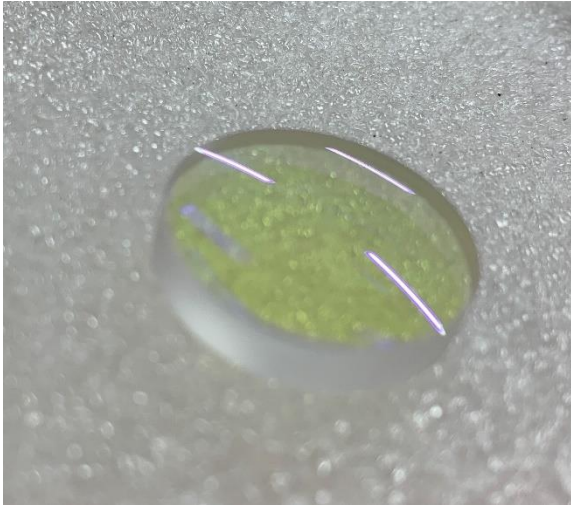
保護レンズ側

焦点レンズは4か所のプラスネジで固定されています。ネジをはずすと固定リングが取り外せます。



レンズを水道水で洗い流すか、アルコールやレンズクリーナーを十分に塗布し、表面に付着した塵などを洗い流した後、クロスやティッシュペーパーで軽く拭ってください。清掃後、照明などに透かしてみて、透明であることを確認してください。

**シンナーなどの溶剤は決して使用しないでください。コーティングが剥がれる可能性があります！**



手順を逆に行い、レーザーガンに保護レンズを戻します。

**焦点レンズには向きががあります！**

焦点レンズは平凸レンズになっています。(片面平、片面凸)  
必ず取り付ける際は必ず凸が上になるように取り付けます。



**凸が上**

**凸の向き**

